

かり取り組みたい。

ストレス高い職場実態の改善へ人員体制や働き方を

【組合員】公共事業関係の職場では、国土強靱化予算等から事業は増え、早期の発注も求められるが、一方では発注ミスは厳しく問われるなど萎縮するような厳しい実態がある。若手職員がやりがいや自己実現が得られるよう、人的体制や働き方を含めて考えていく必要がある。

【課長】指摘のあったことは大変重要なことと認識している。職員定数については、この3年連続で増員を図ってきているが、今後とも業務を質・量両面から十分勘案し必要な人員体制を整えたい。来年度の体制は今後、部局から話を伺いたい。

時間外勤務の上限規制、土日勤務の振替等の課題

【組合員】

・福祉職場で365日体制で運営している。今年度から上限規制が導入され、一定の時間数を超えたら事前の調整ということになっているが、何か力量不足のような問われ方で職場の実態と乖離するような受け止めをしている。

・土日の勤務で時間外となった場合に振替を求められる。健康管理上は理解できるが、休みもとれないような実態であり、選択できるようにしてほしい。

【課長】管理職員に求められる役割は、職員に寄り添いながら、業務の削減や効率化に努め、それでも時間外が発生する場合は、業務分担の見直しや人員配置の見直しに取り組むことであると認識する。

施設の改築改修、設備・備品の更新の課題

【組合員】

・水産試験場では、現場に求められる課題は日々新たになる一方で、施設設備は数十年も前で止まっておりニーズに応えきれない。早期の改築改修を求める。

・衛生科学センターについては、老朽化した機器の更新が進んでいない。限界がきて使えなくなってからではセンターの役割として済まされない問題である。

・近代美術館の再開館に向け、予算と人員体制をしっかりと確保してもらいたい。

インターネット環境と働き方改革の課題

【組合員】インターネット閲覧や外部記憶媒体への接続の制限は働き方改革からも大きなネックになっている。閲覧可能パソコンの増設と合わせて、システム面からも抜本的な改善を図ってほしい。

会計年度任用職員制度、継続課題や予算措置

【組合員】7月の交渉で前向きな回答を頂いた。今後は継続課題に対応して頂くとともに、予算措置についてもしっかりと確保してほしい。不十分であれば、業務の質的な低下等にもつながる課題である。

【課長】制度移行に伴い必要とする経費は、各所属が適切に予算計上できるように、人事課においてとりまとめを行っており、予算編成の中で適切に対応していく。

公用車や冬用タイヤの更新の課題

【組合員】公用車については、安全面からの対策が重要。老朽化した公用車に加え、冬用タイヤの更新も待たない。予算面から放置することは許されない。

「自治労県職OB・OG会」を結成



去る8月2日（金）にピアザ県民交流センターにて「自治労県職OB・OG会」の結成総会が開催されました。この会は、来年5月の自治労県職結成30年を前にして、退職した元役員を中心に、自治労県職のつながりを復活させようと、数度の準備会を経て正式に結成

の運びとなったものです。総会では冒頭、物故者に対する黙とうを捧げたのち、規約や活動方針等を確認。その後、会長に国枝さん、副会長に山村さん、事務局長に木戸さんなどの役員を選出しました。

結成総会終了後には、ホテルピアザ琵琶湖で懇親会を開催。

久しぶりに顔を合わせる参加者の皆さんは互いの近況報告なども交えながら、大いに盛り上がり楽しく親睦をはかることとなりました。

自治労県職OB・OG会は、会員相互の親睦交流を図るとともに、自治労共済の継続利用、現退一致で可能な範囲で自治労県職の運動を支援する取り組み等を行うこととしています。今後、改めて会員の参加を募っていく予定です。結成時の役員は次の皆さんです。

《結成時の役員（3役）》

会 長	国 枝 敏 孝さん	（元委員長）
副 会 長	山 村 久兵衛さん	（元委員長）
事務局 長	木 戸 進 次さん	（元書記長）
事務局次長	檜 山 真 理さん	（元副委員長）



会長に選出された国枝さん

職業能力開発関係職員協議会に名称変更



職業訓練指導員協議会は8月10日、今年度の定期総会を開催し、高等技術専門校の米原・草津両校舎から組合員12名が参加しました。

総会では、今年度の運動方針を議論し

新役員を選出しました。また、会の名称を「職業訓練指導員協議会」から「職業能力開発関係職員協議会」に変更することとしました。この間に非常勤職員の皆さんの組合加入もあり、職場全体の課題を前進させるための名称変更です。

新役員は次の皆さんです。

《今年度の職業能力開発協議会の役員》

会 長	東 弘靖さん	（高等技術専門校米原校舎）
副 会 長	大川亮太郎さん	（高等技術専門校草津校舎）
副 会 長	山脇 裕也さん	（高等技術専門校米原校舎）
事務局 長	北川 智久さん	（高等技術専門校米原校舎）

土地改良技術職員協議会が総会



土地改良技術職員協議会は7月18日、今年度の定期総会を開催し、各職場から約30名の組合員が参加して、今年度の運動方針を議論し新役員を選出しました。また、「総会に伝えたい私の気持ち」を事前に組合員に答えてもらい、その結果をまとめて組合員の声を共通認識することができました。今年度の新役員は次の皆さんです。

《今年度の土地改良協議会役員》

会 長	田中 多 さん	（東近江・田園振興課）
副 会 長	大林 博幸さん	（耕地 課）
副 会 長	岩崎 昌之さん	（湖 北・田園振興課）
副 会 長	西崎 誠 さん	（湖 東・田園振興課）
事務局 長	森川 学 さん	（湖 北・田園振興課）